

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

(基本:記載必須、チャレンジ:3項目以上記載必須)

【株式会社 ヨシダ】

番号	項目	基本/ チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																				
1	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	担当部署ごとに分けず、同じフロアで作業し、共通意識をもって仕事に取り組む。経営理念、今季の目標など周知し、社内で共有している。							8	9							17		
2	【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	設立当初からの経営理念、法令順守が浸透しており、若い社員にもしっかり伝達できている。会議ごとに再確認することで、確実に遵守している。														16			
3	【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	基本	不定期に社内会議を行うことで、案件について常に共通認識を持つ。担当者を選定し、企業活動の影響を判断、社内で周知する。														16			
4	【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	官公庁、行政機関、地域と連携しながら情報交換を行うことで、自社の活動の影響を把握し、対応している。														16	17		
5	【SDGsの普及啓発(内部)】 社内において、従業員へのSDGsに関する教育機会を適切に確保することで、SDGsの理念が社内に浸透している	基本	社内会議等の際に、SDGsに関する取組、現状について対話することで共通認識を持つ。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
6	【社会的責任】 CSR(企業等の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																	16	
7	【災害や事故などのリスクへの備え】 自然災害や事故などを想定した事業継続計画を策定し、リスクへの備えを行っている	チャレンジ	自社での事故や災害の備えだけでなく、地域の現状を把握する。社内で検討し官公庁へ改善案を提案することで、災害リスクを少しでも抑えられるよう地域に貢献する。 【予定】事業継続計画(BCP)を策定する									9	11		13 13.1			16	17	
8	【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	金融機関や保険会社の事業承継の関する講演会に積極的に参加し、社内で実践している。								8	9							17	
9	【フェアトレード】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる	チャレンジ		1	2			5			8			12	13	14	15	16	17	
10	【公正な競争】 汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職、贈収賄、不正な競争には関わらないことを、社内で徹底する。公正な取引のため、社内での共通認識を持ち、取引の都度報告することで適正を保つ。																16	16.5
11	【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している	基本	社内の個人情報については限られた者のみ処理、ロックし管理する。																16	
12	【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	自社の技術に誇りをもち当社の技術、独自の知的財産については、安易に口外せず、社員一人一人が意識をもって管理することで保護に取り組む。他社の特権、商標を侵害していないか常にチェックを怠らない。								8.2 8.3	9								
13	【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ						5			8		10		12	13	14	15	16	17
14	【差別・ハラスメントの禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している	基本	ハラスメントについては、禁止であることを規則化している。社内での仕事や役割を区分化することなく、雇用についても多様性を重んじる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	



(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

(基本:記載必須、チャレンジ:3項目以上記載必須)

【株式会社 ヨシダ】

番号	項目	基本/ チャレンジ	具体的な取組内容	対応する主なSDGsの17のゴールと169のターゲット																		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																						
28	【環境マネジメントシステム】 ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7						12	13.3	14	15			
29	【環境情報開示】 環境の取組に関する情報を正しく開示している	チャレンジ											12.6									
30	【天然資源の持続的利用】 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ											12.2	13	14	15						
31	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる	チャレンジ		1	2				6.4							12.3		14	15		17	
32	【森林資源の循環利用に向けた取組】 植林等、持続的な森林利用への取組を行っている	チャレンジ							6 6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
33	【海洋ごみ】 海洋ごみの削減や海洋汚染の防止に貢献している	チャレンジ											12.2 12.5		14							
34	【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している	チャレンジ										9.4		11.2		13.1 13.3						
35	【製品・サービスの安全性と品質確保】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している	基本	開発現場の施工管理、設計監理等、管理業務にも力をいれ、安全性の確認、品質の管理を行う。			3.9							9			12.4						
36	【ユニバーサルデザイン】 誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている	基本	顧客に合わせた資料作り、誰でも見やすくわかりやすい工夫する。自社が携わるまちづくりに関しては、勾配や段差に配慮し、誰もが住みやすいまちづくりを計画する。											9.1	10	11.7					17	
37	【地域への参画】 地域の自治・福祉・防災活動や寄付、ボランティアなどの社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	基本	防災の一環として、佐世保市内(特に当社周辺)緊急車両の入りづらい箇所を把握し、改善策がないか社内で検討し、市役所へ提案する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
38	【地域資源】 地域産物等の地域資源を積極的に利用している	チャレンジ	長崎県産の原材料を優先的に利用する。下請けや協力会社は、地元の企業を優先的に採用している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11 11.a	12 12.3	13	14	15		17		
39	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
40	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験やインターンシップの受入れ、出前講座の実施など地域の児童・学生に対し、学びの場を提供している	チャレンジ				4					8.6		10.2								17	
41	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組を行っている	チャレンジ	県内の学校卒業者を積極的に採用している。Iターンの採用実績もあり、若者の県内就職を促進している。				4.4				8.5 8.6										17	
42	【県や国の各種登録・認定制度を受けている】 (例)Nびか企業認定/えるぼし認定	チャレンジ			3	4					8	9		12								